



2022年10月13日

「荒川産業株式会社」様が「SDGs宣言書」を策定されました！
～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、荒川産業株式会社様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発 行 企 業 名	荒川産業 株式会社
代 表 者	代表取締役 荒川 健吉
所 在 地	喜多方市字屋敷免 3 9 6 0
事 業 内 容	再生資源卸売業
企 業 概 要	●荒川産業株式会社様は、創業130年を迎え、福島県内有数の再生資源卸売業者として、資源リサイクル工場「アマルク」を福島県内5か所で展開しております。 ●「リサイクルミュージアムくるりんこ」や、24時間365日受入可能な資源物収集拠点「リサイクルボックス」の設置等を通じて、社会貢献・地域密着型の経営に取り組んでおります。

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2022年10月1日
荒川産業株式会社



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
内部管理 組織体制	経営理念	明るい家庭が増え、地域社会が豊かになり「幸せの実現」が達成される事を 目指します。	
製品・サービス	地域資源発掘	地元の資源を発掘し、磨き上げて世の中へ送り出しております。 【具体的な取組み】 ●「リサイクルボックス」を設置し、24時間、365日、いつでもどなたでも ご利用頂けるサービスを提供しております。	
社会貢献 地域貢献	地域課題解決	地元の課題に対する解決策を探し出し、地域に暮らすお客様に提供して おります。 【具体的な取組み】 ●「リサイクルミュージアムくるりんこ」を開設し、様々な資源のリサイ クル工程を学習する場所を提供しております。 ●学生の職場体験、地元出身者の採用を通じて、雇用の確保と地域社会の 発展に貢献してまいります。 ●収益金の一部を基金化し、地域の資源回収団体と非営利団体へ活動資金 として助成しております。	
人権・労働	ワークライフ バランス	多様な人材が活躍できる組織を作り、労働時間の短縮によりワークライフ バランスの充実を図ります。 【具体的な取組み】 ●キャリアコンサルティング制度を通じて、一人一人が働き方を選択で きる体制を整備しております。 ●部門毎にノー残業デーを実施し、労働時間の短縮に取り組んでおります。	
環境	循環型経営 サーキュラー エコノミー	あらゆる企業活動において環境保全に配慮し、またリサイクルシステムづ くりのアドバイザーとして持続可能な社会の実現に貢献してまいります。 【具体的な取組み】 ●再資源物、中間処理物、廃棄物の保管管理を徹底しております。 ●商品としてのスクラップ、および廃棄物全般のリサイクル率向上を目指 します。 ●事務処理業務に係る、省資源・省エネルギーに取り組めます。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。